

帯広市PTA連合会通信

OBI P STYLE

<http://obihiro-pta.net>

第102号

令和4年7月19日発行

発行責任者 / 中村 浩和
編集集 / 広報部
編集責任者 / 小原 賢典

帯広市PTA連合会
公式LINEアカウント開設しました。



Facebook



HP



LINE



子どもたちの未来のため

大人同士が学びながら、より最適化したPTAの組織を目指しましょう！

帯広市PTA連合会 会長 中村 浩和

帯広市 PTA 連合会

OBI-P STYLE

オビピ-スタイル

O= 大人も B=勉強 I=一緒に P=PTA! STYLE= 次の10年に向けた学びの姿勢

今日からの10年も共に歩んでいきましょう

子どもたちの未来のために

大人同士の社会勉強と 未来への学び

大人も学ぼう
子どもが生きる力を
つけるために

地域との新しい連携

子どもの学ぶ環境を守ろう
いのちを守ろう
地域と共に

PTA組織の最適化

変えませんか
できることを
できる人が
できる限り

OBI-P STYLE の3つの柱とは

- ① 大人同士がこれからの時代に必要な教育への変化を学び合いPTAが率先して【未来への学びを家庭や学校教育へ反映】させること。
- ② 子どもたちの命を守り、生活環境を整え、健やかな心身を育むこと。
大人同士がこれからの時代に必要な教育への変化を学び合い【家庭、学校、地域に還元できる】PTAを目指すこと。
- ③ ライフスタイルの変化と少子高齢化におけるコミュニティの変化を念頭に置き【組織の効率化と負荷への軽減】を目指すこと。

OBI-P STYLE

オビピ-スタイル

これからの3つの学びです

- ① 子どもの学びの環境変化を大人同士が学ぶ
- ② 子どもの命と安全への環境を学び実践する
- ③ より最適化したPTAの組織を学び実践する

三役・事務局



会 長 中村 浩和 (西陵中)

副 会 長 佐々木拓也 (第四中)

野田 和宏 (翔陽中)

佐野 友紀 (翔陽中)

佐藤 真也 (北栄小)

吉田 博 (大空学園)

監 査 三浦真希子 (花園小)

合歡垣純一 (広野小)

事務局 長 平野 司 (清川小校長)

事務局 次長 千頭 洋 (つつじが丘小校長)

猪子 荘太郎 (南町中)

八代 勝義 (川西小)

政野 麗子 (第一中)

粥川 千恵 (豊成小)

勝見 剛博 (川西中)

安田 文典 (豊成小)



会長 中村 浩和



会長挨拶



市P連紹介
(活動目標・活動方針)

社会総務部



- 部長 福永 裕之 (広陽小)
- 副部長 塩 賢亮 (南町中)
- 藤澤 任 (翔陽中)
- 矢野 義和 (北栄小)
- 前多 幹夫 (川西小)
- 土谷 賢一 (開西小)
- 長利 孝久 (西陵中)
- 河田 志織 (第一中)
- 今野 典之 (川西中校長)
- 部付三役 佐藤 真也 (北栄小)
- 野田 和宏 (翔陽中)
- 八代 勝義 (川西小)
- 合歡垣純一 (広野小)

<主な活動>

- ・グループ活動の運営
- ・会長情報交換会の運営
- ・安心安全マップの集約



部長挨拶

子育て教育部



- 部長 貴戸 武利 (開西小)
- 副部長 長山 亮 (第一中)
- 山内 優雅 (北栄小)
- 関口 暁子 (第五中)
- 寺口 祐子 (第二中)
- 熊林 佑允 (明星小)
- 谷地向 愛 (明和小)
- 山本 美穂 (つじが丘小)
- 野田 淳 (広陽小校長)
- 部付三役 佐々木拓也 (第四中)
- 佐野 友紀 (翔陽中)
- 政野 麗子 (第一中)
- 安田 文典 (豊成小)

<主な活動>

- ・市P連研究大会の企画運営



部長挨拶

広報部



- 部長 小原 賢典 (稲田小)
- 副部長 中山 史也 (西小)
- 秋元 真恵 (第八中)
- 鈴木 可奈 (第四中)
- 中渡 久哉 (第一中)
- 深町 真理 (第五中)
- 太田 智也 (帯広小)
- 石橋 勝美 (北栄小)
- 川島 淳 (栄小)
- 萩原 啓司 (愛国小校長)
- 部付三役 猪子荘太郎 (南町中)
- 粥川 千恵 (豊成小)
- 吉田 博 (大空学園)
- 勝見 剛博 (川西中)
- 三浦真希子 (花園小)

<主な活動>

- ・広報紙の発行
- ・HP、FBでの情報発信



部長挨拶

OBI-P STYLE

PTA版 小中一貫に向けて

ブロック制からグループ制へ

小学校PTAと中学校PTAの結びつきを さらに強めるための取組です

8ブロックで行っていましたが市P連ブロックを、進学元の小学校のPTA会員と進学先である中学校のPTA会員とが情報共有や連携協働できるように、**中学校中心の14グループ**に移行します。

01 保護者同士が高めあう機会

小学校 PTA と中学校 PTA の結びつきをさらに強めるための取組です。

02 CS を踏まえた地域との連携

地域に開かれた学校行事等はPTAではなく、エリアファミリーも視野にCSで推進する。

各校で市P連安全メール登録者数を 増やしましょう！

市P連の各校の安全メール運用によって、直接案内等を行うことができます。
登録することによって、今後、様々な情報を手に入れることができるようになります。

グループ制について

参加者 会長・副会長・監査・幹事・リーダー等 PTA 三役（四役）
校長・事務局長（教頭）・事務局次長等

◇◇中グループ

☆☆中グループ



◇◇小学校

◇◇中に進学するので参加者全員が◇◇中グループ会議に出席

△△小学校

子どもが◇◇中に進学する副会長2名と幹事は◇◇中グループ会議に出席
子どもが☆☆中に進学する会長・副会長・監査は☆☆中グループ会議に出席

□□小学校

☆☆中に進学するので参加者全員が☆☆中グループ会議に出席

進
会
場
内

市P連社会総務部員（市P連役員が補佐いたします）
各グループの中学校で考えています。（小学校でも可）
各学校のPTA活動の紹介や参加者の自己紹介。
小学校から中学校への行事等の質疑や確認。
校区内安全マップ等の確認やCS参加状況や新たな連携の模索。